

組織上の経過措置で今後考えていきます。

危険住宅への対応

危険な空き家住宅が見受けられるので、実態調査を行ない、所有者への連絡、要綱の制定で近隣住民の安全確保を。

危険住宅の危険度の判定基準がないので把握が難しいのですが、市民からの通報や職員が現場確認などを行ない、所有者に電話・文書などで安全措置を講じるように要請します。

認定農業者の組織化

認定農業者とは、みずから作成した「農業経営改善計画書」に基づき、多面的機能を有する都市農地を守る生産者である。認定農業者が一堂に会し、意見交換や勉強会などを行なうため、組織化をしていくことが必要ではないか。

農業委員会などの意見を踏まえ、検討します。

地元野菜への独自策

ホウレンソウな

地元野菜への市独自の支援策と認定農業者については、

認定農業者の応援と消費者の求める安全な地元野菜についての広報は、HPの活用を考えてみたい。認定農業者の集まりは必要と考えます。そこで意見を聞いてみます。

肥料高騰で苦しむ農家対策

肥料・飼料の高騰で、農家は価格転化もできず苦しんでいる。生ごみの液化肥料で、土も野菜もストレスがなく甘い野菜ができるのを福島県で確認。農家対策の一助に。

各地で生ごみのリサイクルを始めたい。検討していきたい。

地産地消といっても、農家あつてのこと。補助を増やしては。

補助金全体について、目的に合った使い方がされるように考えます。

農家を志す教育を。農業体験を通じ、食料を生産する仕事への理解が深まるよう考えます。

都市政策

駒西小の第三児童館脇に信号機の設置

伊藤 駒西小学校の第三児童館脇の県道は交通事故の多い場所であり、大変危険である。押しボタン式信号の設置をしていただきたい。

信号設置の要望が多い場所であり、引き続き東入間警察署に要望します。

藤間北野歩道橋の工事内容

十二月に実施される藤間北野歩道橋の工事内容は、

第一段階として、古い階段のゴムチップ及び照明灯具の取り替え、照明灯つけ根



信号機設置が望まれる第三児童館付近の県道

部分の補修、さびている歩道橋部分の補修及び塗装を十一月下旬に川越市が発注します。

地球温暖化対策の条例化

地球温暖化対策を市として進めるために、条例化を検討できないか。市民の環境学習の機会の保障と、市民活動との協力関係を強めるべきだ。

重要施策の一つとして位置づけ、市民との協働を進め、「行動計画」に準じて推進します。条例化には、市としての体制をつくり上げることが必要です。

環境基本計画から環境保護の実行

環境基本計画、行動計画の中で、生物多様性をどう取り入れるか。環境教育のフィールド「みどり」の厳格な位置づけをして、環境基本計画から具体的に環境保護を執行すべき時期ではないか。

ふじみ野市福岡の新河岸川旧流路は自然がよく残っており、環境基本計画、行動計画を具現化するため、環境教育

育や自然保護の場所として定期的に草刈りや浚せつの管理をして、市民参加でピオトープをつくり保全します。

環境問題への実践

地球温暖化防止対策等の環境問題に対する実践は。

環境基本条例や環境基本計画行動計画を策定して取り組んでおり、今後は施策をHP等で公表していきたい。「環境モデル都市」への立候補は。

五つの選定基準を満たした後の課題と考えています。緑のカーテンの有効性について。

学校では環境教育としての成果があり、また、上福岡図書館等でも気温上昇の抑制効果として実施しています。今後も計画的な導入を検討します。

福岡小前のケヤキ並木について

福岡小前のケヤキ並木の対策については。

横断歩道上のケヤキ十一本は、二カ年で伐採。剪定時



夏休みに水の流れる親水公園

駒林一・二号公園に健康遊具の設置

駒林一・二号公園は、平成二十一年に実施設計を行なう。どちらかの公園に、健康に配慮した健康遊具の設置をしていただきたい。

親水公園などの流水期間の延長

「水辺」の遊びの流水の期間限定を見直すべき。

維持管理に今の職員数では対応できません。市民からけが等の苦情も多いので、費用対効果を考え、リスクを抱えながらの実施は期間限定となります。

遊びが子どもの

安全で冒険心育てる遊具

健康ブームでもあり、設置要望は大きい。検討課題とさせていただきます。

駅前整備を急いで

成長に寄与する。利用者の声も聞き、成長にも配慮した安全な公園遊具を計画的に設置すべき。

「適切なもの」で設置します。

上福岡駅前口駅前の整備はどこまで進んでいるか。また、駅前には暗がりがあるので、照明の増設をすべきでは。

現在、駅前店舗の関係者と話し合っています。今後も、早期に事業が進むよう努力します。また、現地を見て照度を確保するように対応します。

シャトルバスは無条件での実施を

合併によって二カ所になっている市役所を一体的に運用するため、シャトルバスは必要。無条件で実施すべき。

四月から七月までアンケートを実施しました。二十一件の意見中、賛成十一人、反対六人。検討の結果、総合窓口を設置し対応することにしました。

日照権を奪う高層マンション

NTT社宅跡地の十四階建てマンションが、周辺との調和を乱さないと判断した市の考え方は。

開発行為等指導要綱第十条第二項のただし書きの規定に沿っており、総合的に判断しました。

市営駐輪場の確保を

上福岡駅前口には、市営駐輪場がないので、確保すべきではないか。また、民間を利用する学生に対し、学割制度を導入すべきでは。

現在、市営駐輪場は考えていませんが、今後、民間の稼働状況を見て考えます。学割制度は財政的に難しいです。



※認定農業者とは？ 意欲のある農業者が、みずからの経営を計画的に改善するため「農業経営改善計画」を作成して市町村に申請。認定されると、国や県、市町村等からさまざまな支援が受けられる。